

# 庄原



# いちばん

# 談議

市は、市長と市民の皆さんが直接対話する市長懇談会「庄原いちばん談議」を本年度も開催します。  
「庄原いちばん談議」は、第2期庄原いちばん基本計画（平成27～28年度）の施策について説明・懇談を行います。

## 実施期間

9月上旬～10月中旬（原則、平日の19時から1時間30分程度）

## 対象

● 対象  
市民（市内に通勤・通学する方を含む）で構成する構成員がおおむね10人以上の団体で、第2期庄原いちばん基本計画の施策に関するテーマを設け、市長と懇談を希望する団体。  
※懇談会の参加人数は、おおむね10～30人程度とします。

※自治振興区は別に市政懇談会を実施するため対象としません。  
※宗教団体、政党・政治活動団体、その他市長が適当でないと認める団体は除きます。

## 申し込み方法

専用の申込書に記入し、情報政策課広報広聴係へ申し込んでください。  
※各支所総務室でも受け付けます。  
【申し込み期限】  
8月6日(木)17時必着

## 実施決定

おおむね5団体と懇談会を実施します。懇談の内容に応じ、市長が実施団体を決定し通知します。

※詳しくは市のホームページ（<http://www.city.shobara.hiroshima.jp>）をご覧ください。  
※情報政策課へお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ・個人の方からの提言の受け付け

〒727-8501  
庄原市中本町一丁目10番1号  
情報政策課広報広聴係  
☎0824-73-1159  
FAX0824-72-3322  
メール [koho@city.shobara.lg.jp](mailto:koho@city.shobara.lg.jp)  
※個人の方からの提言も受け付けますので、メールやファックスなどで情報政策課へ送付してください。

市は、市民の皆さんの意見を市政へ反映するため広聴事業を実施しています。

広聴事業は、庄原いちばん談議のほか、「市政懇談会」「出前トーク」「パブリックコメント」「まちづくりプランナー・モニター事業」を実施しており、個人からの意見も電話・メール・ファックスなどで受け付けています。

# 庄原っ子の 学力向上を目指します

～平成26年度庄原市小・中学校一斉学力調査結果から～

教育指導課指導係 ☎0824-73-1184



市教育委員会は、市内小・中学校の全児童生徒を対象に本年1月、庄原市小・中学校一斉学力調査を行いました。この調査は、小学1～2年は国語・算数の2教科、小学3～6年は国語・社会・算数・理科の4教科、中学1～3年は国語・社会・数学・理科・英語の5教科の調査を行い、児童生徒に「基礎・基本の力」や「活用する力」が定着しているかを把握し、各学校での授業改善や学習指導の充実を図ることを目的としています。

全体的に全国平均正答率と同程度か、または上回っていました。中学1年の数学と理科、2年の数学は全国平均正答率を下回っており、課題改善に向けた取り組みが必要です。

これを踏まえ、各学校で児童生徒一人一人の結果を全教職員で共有し、学校全体で改善計画を立て、課題の解決に向けた授業改善に取り組んでいます。



■庄原市小・中学校一斉学力調査結果【全国平均正答率との比較】  
平成27年1月8日～15日実施 単位(%)

		小学校					
		1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	庄原市	81.2	83.3	74.9	75.9	77.5	75.8
	全国	77.2	77.7	71.0	72.2	71.9	72.8
社会	庄原市			67.3	69.5	70.6	74.1
	全国			61.6	66.2	66.0	66.6
算数	庄原市	90.8	79.6	74.7	70.1	69.9	75.0
	全国	85.0	72.7	72.2	67.1	69.0	71.7
理科	庄原市			74.8	71.2	75.0	75.5
	全国			70.8	68.7	70.0	69.4

		中学校		
		1年	2年	3年
国語	庄原市	72.5	73.3	77.2
	全国	71.3	69.7	71.9
社会	庄原市	62.5	57.7	69.7
	全国	61.7	52.2	62.9
数学	庄原市	62.6	56.0	64.8
	全国	64.9	59.2	55.4
理科	庄原市	58.4	62.7	73.9
	全国	60.1	58.8	62.0
英語	庄原市	70.2	65.7	66.6
	全国	61.4	58.6	56.4

## 平成26年度庄原市学力向上検証改善委員会第2回全体研修会から

各校の教務主任を対象に2月27日、庄原市学力向上検証改善委員会第2回全体研修会を開催しました。本研修会では、まず今回の一斉学力調査の結果を確認しました。その後、市内の2中学校区で3年間取り組んだ学力向上総合対策事業の実践発表、県教育委員会作成の学力調査報告書の活用についての説明を行い、中学校区ごとに学力向上に向けた課題と改善策について協議をしました。

参加者からは「実践報告での研究の進め方やまとめ方が大変参考になった」「校内研修で、報告書の中に記載の『議論しよう！』という欄に示された視点を取り入れ、意見を出し合いたい」「同じ中学校区で協議できたのは良かった。小中連携の必要性を再確認した」などの意見が出されました。

市教育委員会では、日々の授業実践を大切にしながら、「ふるさとで学んだことに誇りをもち活躍ができる人材」「主体的に学び続け、協働しながら新しい価値を創造できる人材」の育成に向けた教育活動を積極的に推進します。

## 副市長・教育長が就任

4年の任期を満了した矢吹有司副市長が、3月25日の市議会定例会で選任同意を受け、副市長に再任されました。  
任期は4月1日から平成31年3月31日。副市長の条例定数は2人で、矢吹氏は引き続き事務を担当する副市長となります。  
また同日、教育委員会制度改正に伴う新教育長の任命同意を受け、牧原明人が就任しました。  
牧原教育長の任期は4月1日から平成30年3月31日までです。



牧原明人 教育長



矢吹有司 副市長